

[別 紙]
様式 1

事業報告書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称

医療法人社団杏正会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地

岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日

平成 3 年 8 月 27 日
- (4) 設立登記年月日

平成 3 年 9 月 17 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	大前 勝正	
理 事	大前 真由美	
同	秋月 進	
同	秋月 由美子	
同	大前 寛	
監 事	落合 高興	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
歯科	大前医院	岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2	

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
居宅介護支援事業 通所介護事業	岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2	

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月20日 令和3年度決算の決定

令和4年5月20日 令和3年度の事業計画及び収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(7) その他

なし

法人名 医療法人社団 杏正会
所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 2 0 5 番地の 2

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	261,033 千円
2. 負 債 額	5,180 千円
3. 純 資 産 額	255,853 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	199,020
B 固 定 資 産	62,013
C 資 産 合 計 (A + B)	261,033
D 負 債 合 計	5,180
E 純 資 産 (C - D)	255,853

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6－1－4 （旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人社団 杏正会
所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 2 0 5 番地の 2

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	199,020	I 流 動 負 債	5,180
II 固 定 資 産	62,013	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	52,836	負 債 合 計	5,180
2 無 形 固 定 資 産	463	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	8,714	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	245,853
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	255,853
資 産 合 計	261,033	負債・純資産合計	261,033

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 杏正会
所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 2 0 5 番地の 2

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	118,489
2 事業費用	123,712
本来業務事業利益	△ 5,223
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	△ 5,223
II 事業外収益	3,679
III 事業外費用	0
経常利益	△ 1,544
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	△ 1,544
法人税等	2,497
当期純利益	△ 4,041

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 杏正会

理事長 大前 勝正 殿

私（注1）は、医療法人社団 杏正会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月22日

医療法人社団 杏正会

監事 落合 高興

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。